

建築工事施工プロセスチェックリスト

1. 工 事 名 : _____

2. 工 期 : 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

3. 請負業者名 : _____

4. 現場代理人名 : _____

5. 監理(主任)技術者名 : _____

6. 契約金額 : _____

局・課 名 _____ 課 _____

記入者職・氏名 _____

項目	種別	細別	点検内容	点検結果			点検日	指示事項
				適正	不適正	対象外		
1 施工 体制	I 施工 体制 一般	工事カルテ	事前に監督員の確認を受け、契約締結後に登録機関に申請した。					
		建設業許可	下請負金額の合計が4,500万円（建築一式工事の場合は7,000万円）以上の場合は、当該業種の特定建設業許可を受けている。					
			建設業許可を受けたことを示す標識を公衆の見やすい場所に設置し、監理技術者を正しく記載している。					
		下請負者の状況	下請負者の営業停止期間中又は指名停止期間中に下請け契約を締結していない。					
			下請負金額が500万円以上の下請負者は、当該業種の建設業許可を受けている。					
		施工体制台帳、 施工体系図	現場の施工体制台帳に、下請負契約書（写）及び再下請負通知書（写）が末端の下請負まで添付されており、全て請負金額が確認できる。					
			現場の施工体制台帳及び添付書類と同一の書類を、発注者に提出している。					
	施工体制台帳と施工体系図が整合している。							
	施工体系図を現場の工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲げている。 施工体制台帳及び施工体系図に記載のない業者が作業していない。							
	建設業退職金 共済制度	建設業退職金共済制度に関する届出書が提出されている。						
		「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を、現場に掲示している。						
	労災保険	労災保険関係の項目を、現場の見やすい場所に掲示している。						
	II 配置 技術者等	現場代理人	現場代理人は、工事現場の管理運営に必要な知識と経験を有する者であった。 現場代理人は、工事監督員との連絡調整を適切に行っている。					
		元請負業者の 監理技術者 (主任技術者) の専任制	配置予定技術者と監理技術者（主任技術者）届けが同一人であった。					
監理技術者資格者証の内容（会社名、資格業種等）又は主任技術者の資格要件を確認した。								
現場の技術者が監理技術者（主任技術者）届け本人である。								
監理技術者（主任技術者）は、必要な知識と経験を有する者であった。								
監理技術者は資格者証を現地で携帯していた。								
施工計画や工事に係る工程、技術的事項を把握し、主体的に係わっている。 他現場との重複がない。（CORINS等の内容で確認する。）								
施工に先立ち、創意工夫又は提案をもって工事を進めている。								
専門技術者	専門技術者を選任し、配置している。							
下請負業者の 主任技術者	末端の下請負業者まで、全て主任技術者を選任している。							
	専任の主任技術者は、必要な知識と経験を有する者であった。							
作業主任者	作業主任者を選任し、配置している。							
現場技術員	発注機関が置いた現場監督員との対応が適切である。							

建築工事施工プロセスチェックリスト

項目	種別	細別		点検結果			点検日	指示事項		
				適正	不適正	対象外				
2 施工 状況	I 施工 管理	設計図書 の 照査等	契約書第19条第1項第1号から第5号に係わる設計図書の照査を行っている。							
			現場との相違事実がある場合、その事実が確認できる資料を書面により提出して確認を受けた。							
		施工計画書	施工（変更を含む）に先立ち、提出した。							
			記載内容が、設計図書・現場条件等を反映している。							
			記載内容と現場施工方法とが一致している。							
		施工管理 ・工事材料管理 ・出来形、品質管理 ・イメージ	工事材料の資料の整理及び確認がなされ、適切に管理している。							
			品質管理確保のための対策など施工に関する工夫を書面で確認できる。							
	日常の出来形、品質管理が書面にて確認できる。									
	検査(確認を含む) 及び立会い等の調	査	特記仕様書等に定められた事項や独自の取り組み、また地域等より評価されるものがある。							
			工事監督員の立会にあたって、十分連絡調整ができています。							
	II 工程 管理	I 契約 工程表 工事の着手 工程管理	段階確認の確認時期が、適切である。							
			受領予定14日前までに、品名、数量、品質、規格又は性能を記した要求書を提出した。							
			建設副産物処理計画書及び建設副産物処理報告書を提出した。							
	III 安全 対策	安全活動	請負者は、産業廃棄物管理票（マニフェスト）により適正に処理されていることを確認し、工事監督員に提示した。							
			指定建設機械類の 確認	指定建設機械（排出ガス対策型・低騒音型・低振動型建設機械）を使用している。						
			II 工程 管理	契約締結後7日以内に、契約工程表を提出した。						
				工期の初日又は設計図書で規定した日から、30日以内に工事に着手した。						
			III 安全 対策	安全活動	工程計画のフォローアップを行っている。					
					地元調整を積極的に行い、その結果を書類で提出した。					
					工程計画にない夜間や休日の作業がない。					
	新規入場者教育を実施した記録がある。									
安全教育・訓練等を半日/月以上実施した記録がある。										
安全巡視、TBM（ツールボックスミーティング）、KY（危険予知）等を実施した記録がある。										
IV 対 外 関 係	関係機関等	災害防止協議会等を設置し、活動記録がある。								
		店社パトロールを実施した記録がある。								
IV 対 外 関 係	関係機関等	過積載防止に取り組んだ記録がある。								
		重機操作で、誘導員配置や重機と人との行動範囲の分離措置を行った記録がある。								
		山留め、仮締切等の設置後の点検及び管理の記録がある。								
IV 対 外 関 係	関係機関等	足場や支保工の組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等により実施した記録がある。								
		保安施設等の整理・設置・管理が的確であり、記録がある。								
		各種安全パトロールでの指摘事項や是正事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告した記録がある。								
IV 対 外 関 係	関係機関等	関係官公庁等の関係機関との折衝及び調整を行った記録がある。								
		地元住民等との施工上必要な交渉、工事の施工に関する苦情対応を適切に行った記録がある。								
		隣接工事又は施工上密接に関連する工事の請負業者と相互に協力を行った記録がある。								